

基本方針1 大阪府立図書館は、市町村立図書館を支え、大阪府全域の図書館サービスを発展させます。

重点目標 1-3	府域図書館活動を推進するため、近隣府県の公共図書館のほか、学校図書館、大学図書館、国立国会図書館、専門図書館、類縁機関その他の社会教育機関・施設や行政機関等との連携・協力を広げます。				
評価 (25年度)	○	【評価の理由】 連携事業実施回数、連携先数共に 24 年度実績を上回り、最終年度目標に向け着実に前進することができた。 24 年度以前からの事業の継続実施と並行し、事業内容の一層の充実や、新たな連携事業の実施可能性を模索した。			
重点指標		24 年度末 実績	目標	25 年度末 実績	進捗（[] は中間結果）
府域図書館活動の推進に資する 連携事業実施回数		17	最終年度までに 20	18	
連携先数		10	最終年度までに 14	12	
【アクション・プラン】					
	取組み		達成状況		
平成 25 年 度	(1)府立図書館の近隣にある大学等と情報交換を行い、連携事業の可能性をさぐる (2)MOBIO(ものづくり支援センター)と共催している読書会等、すでに実施している連携事業を継続するとともに、さらなる拡充をめざす		(1)府域大学関係者や、児童文学関連の教員、大学図書館近畿イニシアティブ等と情報交換。「図書館を学ぶ相互講座」(中之島図書館)を継続実施 (2)MOBIO と共催の読書会を 3 回実施(司書によるビブリオバトル等)		
平成 26 年 度	(1)複数の関連機関と情報交換し、引き続き連携事業の可能性をさぐると共に具体化 (2)中央図書館で実施の MOBIO との連携事業に中之島図書館も参加等、一層拡充 (3)児童文学関連の連携事業を検討・実施				
平成 27 年 度					
【アクション・プランのねらい】(25 年度当初に記入) ・平成 25 年度は、これまでに連携できている機関を中心に、連絡調整や会議等を着実にを行い、連携事業のさらなる充実を図る。 ・平成 26 年度以降は、連携の可能性がある機関とも積極的に連絡を取りあい、新たな連携事業を展開できるよう調整する。 ・HP の「大阪近辺類縁機関案内」の更新を行う。作業に際しては、相手機関への直接連絡により、最新の情報を反映する。					